

■伊丹市社会教育委員会議への諮問について

1. 諮問事項

「今後の生涯学習施策の方向性について」

【諮問理由】

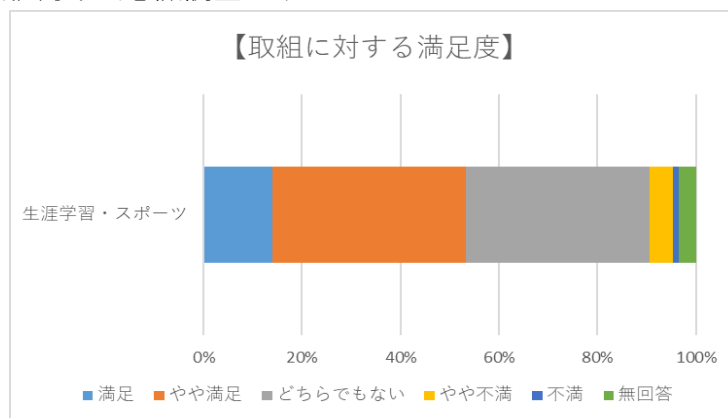
国の第4期教育振興基本計画においては、「持続可能な社会の創り手の育成」と「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」が総括的な方針に掲げられています。

また、文部科学省の中央教育審議会の議論においては、生涯学習をめぐる状況と目指すべき姿として、「人生100年時代に、経済的豊かさのみならず精神的豊かさから幸福や生きがいを捉える『ウェルビーイング』を目指し、誰もが生涯を通じて意欲的に楽しく学び続ける社会」とされており、すべての人が生涯学び続け、生きがいをもって活躍できる社会の構築がますます求められています。

目指すべき社会の実現に向けて、リカレント教育をはじめとした生涯を通じた学習活動の支援や地域の生涯学習の拠点となる社会教育施設の効果的活用、学習成果の地域社会への還元等、本市の今後の生涯学習施策の体系的な取り組みの方向性について、諮問します。

2. 現状と課題

【現状】(令和5年度伊丹市民意識調査より)



	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	合計(%)
生涯学習・スポーツ	13.9	39.4	37.4	4.7	1.3	3.4	100

※満足度53.3%は、調査項目33の取組のうち10番目

【課題】

- 多様な市民ニーズ等に対応した学習機会の充実
- 誰もが生涯を通じて学ぶことができる学習環境の整備
- 学習成果を地域で生かして活躍できる取り組み 等

3. 会議スケジュール(案)

開催	時期(予定)	内容
第1回	令和6年11月	諮問
第2回	令和7年2月	討議
第3回	令和7年5月	討議
第4回	令和7年7月	討議
第5回	令和7年10月	討議
第6回	令和8年1月	討議
第7回	令和8年2月	答申